

10月例会報告

担当●南部協(目黒支部・世田谷支部・大田支部・品川支部)

第19回東京経営研究集会 第5分科会

新たなチャレンジで 既成の概念を打ち破ろう

10月21日、北とびあにて南部協担当による第19回東京経営研究集会
第5分科会が開催されました。3・11以降、経営環境の閉塞感は強まるばかりです。
この中であって、現状を打破し新たな立脚点をつくりだす試みを行っている
南部協を代表する3名の経営者にご登壇いただきました。
今回も佐藤教授に「成功企業の共通点」、「想い」、「気づき」、「判断」の切り口から、
それぞれの企業経営の優位性を分析・解説いただきました。

コーディネーター ● 佐藤一義氏 立正大学経営学部 教授「品川支部」

パネラー報告者 ●

深澤広司氏

(有)黒ライニング商会「目黒支部」

風間廣志氏

(有)ミマックス「世田谷支部」

平賀淳夫氏

平賀機械工業(株)「大田支部」



左から、パネラーの平賀氏、風間氏、深澤氏、
コーディネーターの佐藤氏



報告者 ●
(株)ライフプラザパートナーズ
ファイナンシャルプランナー
荒井守氏

3・11以降経営環境の閉塞感の強まる一方
の中、生き残りや更なる発展のために知恵を
しぼり行動して会社を元気にしている経営者
は同友会の中にたくさんいる。

南部協議会主催の第5分科会では、「新たな
チャレンジで既成概念を打ち破ろう」という
テーマで3支部より実践している経営者をパ
ネラーとして1名ずつ招き、おなじみの佐藤
一義教授(立正大・品川支部)のコーディネー
トで事例発表を行った。

(有)黒ライニング商会の深澤広司氏(目黒
支部)は自動車部品のリビルド品の普及に取
り組み独自ブランドのブレーキパッドの製造
販売を手がけている。自動車の修理というと
兎角故障箇所のアッセンブリ(部品まるごと)
と交換が通例だが、古い車にそこだけ新品



に交換しなければならぬわけではなくリビ
ルド品や中古部品で充分である。自動車メー
カーや修理工場の都合で新品に換えているの
ではないだろうか。アメリカでは既に30%を
超えるリビルド品普及率に対し日本では未だ
5%に満たない状況である。深澤氏は、同業
者や関係団体のネットワークを活用し普及率
アップにチャレンジしている。

(有)ミマックスの風間廣志氏(世田谷支
部)はビルメンテの電気クリナーのバッテ
リーの販売から始まりビルメンテ業者用清掃
用具・洗剤の販売に拡大し、さらに障害者社
会復帰支援事業「プロジェクトMIRAI」
を推進中である。ビル清掃用の電気掃除機は
バッテリー式でバッテリー交換はメーカーに
依頼し指定のバッテリーを使用するため高額
な交換費用がかかるのが常識である。しかし
ながら、交換作業は決して特殊な技術が必要
なわけでもなく簡単な作業であるため清掃作
業者が自分でできる上、純正品でなくても互

換性のあるバッテリーを使用すれば品質を落
とさず大幅にコスト削減できる。また、洗剤
は作業効率を優先するがために作業者の健康
に害のある成分が含まれるものが使用されて
いるらしい。使用目的を分類してそれにより
洗剤も替えて使用すれば害が少なく汚れ落ち
も問題なくできるものがあり普及に取り組み
中である。

平賀機械工業(株)の平賀淳夫氏(大田支部)は
かつてビンの王冠や酒蓋を製造する機械でシ
エア100%を誇るメーカーであった。しか
し時代の変化とともに王冠や酒蓋は減少し樹
脂化されキャップに変わっていった。平賀氏
はいち早く対応し樹脂製のキャップの製造機
械の開発に取り組み変貌を遂げた。メーカー
の場合新たな製品開発をする際、自社の持つ
ノウハウでできるものを優先し取り組むこと
が多いが、平賀氏の場合その製品の「使用目
的」というマーケットから見た視点で取り組
んだ。王冠や蓋とキャップは「栓」という使
用目的では共通だが、製造技術では全く異な
る分野である。その技術開発の努力が功を奏
し、今やカップめんの容器の製造装置から液
晶用ガラス基盤製造装置まで分野が拡大した。
平賀氏曰く「努力するのは会社を潰したくな
い!その一心だ」。

まじめに一生懸命やっていればよかった時
代から、今やそれでは潰れてしまう時代にな
り過去の成功体験が参考にならないこともあ
る。他と違ったアイデアや技術が求められる。
自社や業界の常識にとらわれず柔軟な思考と
果敢な行動力が必要である。

パネラーの3人に共通していることはいず
れも供給する側の理論ではなく利用者側の理
論でビジネスしている点である。

日本国内だけでなく世界経済が不安定な昨
今、潰れてしまつては環境のせいなどといつ
ても言い訳にならない。多角的にビジネスを
見直すいいきっかけになった分科会だった。

9月例会報告

「中小企業でも出来る。ブランド戦略！」

講師・金谷年展氏

(株)地域戦略ホールディングス

代表取締役社長

慶応義塾大学大学院

政策メディア研究科教授

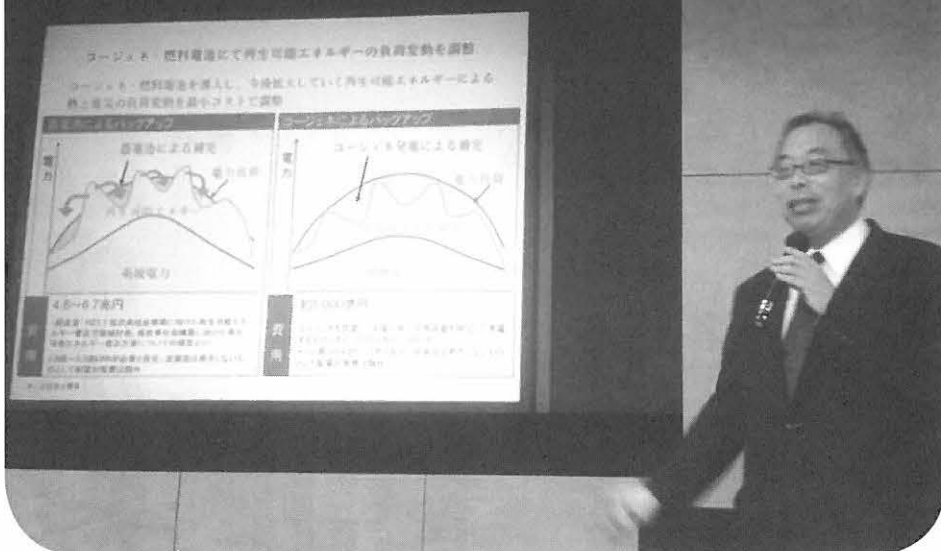
シンクタンク研究員から
創業10年で年商30億
その秘密は大間のマグロ!?

9月14日、大田区産業プラザPIOにて、21研第278回研究会担当の9月例会が開催されました。講師に(株)地域戦略ホールディングス代表取締役社長で慶応義塾大学大学院教授の金谷年展氏をお招きし、中小企業でもできるブランド戦略について語っていただきました。エネルギー政策にも造詣が深い氏のエネルギーの現状とエネルギーシフトに関して伺いつつ、日本の中小企業の自信を取り戻し未来への展望の一助として理解を深める機会となりました。



報告者 ●
高輪ディーゼル(株)
杉崎武春氏

かなやとしのぶ
創業の志、捨て難く1997年独立。
某都銀シンクタンクの立場から、事業を実践し、
現在では着実に業績を上げていく経営者。
ベンツのブランド戦略への参画を皮切りに、
クライアント、地域と共に如何に
ブランドングにより、付加価値を高めて
売るのが追求。燃料電池
ハイブリットシステムでも特許を取得。



「ディーゼルが地球を救う」の著者である金谷先生を知ったのは、日本に於けるディーゼル車普及に自動車の専門家より鋭くディーゼル車の良さや必要性を説いていた5、6年前からで、今回「クリーンディーゼル普及促進協議会」で一緒にした縁で講演を依頼しました。最初はシエールガス革命、エネルギーシフトの話をしていただこうと打ち合わせをして行くうちに、ブランドングの話の方が、我々中小企業に必要なのではないかととなり、上記の講演となりました。

授ながら、(株)地域戦略ホールディングスの代表を兼ねられ、研究テーマは広く、ブランドング化、エネルギー環境問題、ネイチャーテック等のテーマで幅広く活躍しておられます。東北大学大学院を卒業後、富士総合研究所に入社し、初仕事はIWC(国際捕鯨委員会)で日本政府から捕鯨の正当性を認めさせるプロジェクトでしたが、委員会では承認されたものの、総会では反対のキャンペーンを張ったアメリカに負けてしまい調査捕鯨だけとなる惨敗を期しました。ここで金谷氏は、「正しい事を言っても、世論形成が出来なければ負ける」ということを学び、長野オリンピック誘致キャンペーンでは、世論形成に重点を置き、誘致に成功しました。

その後、ベンツ車の環境・安全世論形成に関わり、交通事故者数がドイツでは減り、日本では増えているというキャンペーンを張り、ベンツ車が頑丈なだけでなく、環境にも安全にも優しいというイメージ(ブランドング)を作り上げました。また、青森の大学で教える傍ら、FM青森のパートナリティを務める中で、ある女性出演者から青森で捕れるマグロがおいしくて有名にしたいという話から「大間のマグロ」のブランド化の発起人として関わり、その知名度を世に知らしめました。また青森には「りんご」と「ねぶた祭り」しか挙げられない学生を見て、それ以外にも素晴らしい青森産があるはずだと、放送したところ、「キングオブ青森」として反響があり倉石牛含め150の青森産認定商品が増えました。



特別例会報告



現地報告者 ●

田村 満氏

(株)高田自動車学校 代表取締役
(自動車学校経営、岩手同友会会員)

松田和也氏

(有)教成館 代表取締役
(蔵ホテル 関を経営、岩手同友会会員)

玄地 学氏

東洋産業(株) 専務取締役
(清掃資機材卸、宮城同友会会員)

8月20日、22日の3日間、岩手・宮城の同友会の仲間たちとの交流が現地で実現。復興支援に何ができるかを語りあい、震災から立ち上がる経営者の底力とリーダーシップ、その根底にある「経営指針」と「信念」に学びました。

岩手・宮城同友会との交流

東日本大震災復興支援！

我々にできることは何か？

現地企業に学ぶ！

経営指針があるから

被災から再生ができる

迷ったら現場へ
そして原点に戻る

報告者 ● 三和電気(株)

代表取締役 宮崎 浩氏



文化を精神文化と物質文化の二つに分けて、宮城岩手と東京を比較すると、震災津波により前者は物質的には大きな損害を受けたが、粘り強い東北人が一層成長し精神文化が豊かである。一方、東京では物は豊かにであり溢れているが、精神文化は大きく後退しているようにみえる。

3・11は不幸な悲しむべき出来事ではありますが、これを契機として人と人との結び付きが強くなり、家族愛が見直され、企業理念が構築されている企業は最悪の状況でも生き

抜いていることがはつきりと見て取れます。

東京から19名の会員と会員外1名の計20人が訪問し、現地を見てきました。現地の経営者たちの再起にかける執念に、自分自身も「経営指針を深め広める会」を見直す必要性を感じました。そして、次のアクションを起こすことにしました。

今回の訪問は、毎年夏合宿を箱根で開催していた「経営指針を深め広める会」の研修として、訪問プランを検討しました。というのも、「宮城・岩手は経営指針が充実している」、「建物、設備、金庫、材料がすべて流失しても再建している」などの話を本部から聞いたことがきっかけです。ただ、物見遊山でいいのか、迷惑をかけるのでは？訪問して我々何ができるのだろうか？と自問自答もしました。

しかし、秋元さんが新崎さんとネットワークがあったことで、話は順調に展開していったのです。そこで、大田支部の一部門である「経営指針を深め広める会」ではなく、支部としての活動にしようということになりました。鈴木支部長が動いてくれたおかげで、東京同友会、岩手同友会、宮城同友会が主体となり実現しました。

実際に、被災地に行ってみて、現場で経営者たちの話を伺うことによって、何かをする時、しなければならぬ時、遠くから議論することも必要ですが、まず現場に自ら行くことによって、よりその先が見えてくることを再認識しました。そして次のアクションを起こすことが、お世話になった方々へのお礼の一つでもあると強く感じた次第です。



おおたの同友

今年も
大盛況でした！

報告者 ● (有)ミナガワ 専務取締役
皆川祐二氏

恒例となったBBQ大会は、8月6日、青空の下、100名を超える大勢の方にご参加いただき、大盛況にて終了することが出来ました。

会場ではビンゴゲームに集中している皆さんの笑顔、そして一生懸命スイカを狙う子供たちの笑顔、大人が水鉄砲を握りしめ、つつい夢中になって打ち合う姿も印象的でした。中にはプールに飛び込んでいる会員さんも見受けられ、楽しいひと時を過ごさせていただきました。

多くの会員さんが何度も打合せをし、お手伝いや食材等のご提供もいただき、大田支部独自の手作りBBQ大会を開催する事が出来ました。

食材、景品、調理、出し、設営等ご協力いただきました皆様、あらためまして御礼申し上げます。

8月例会報告

大情熱BBQ大会

8月6日、11時よりしながわ区民公園バーベキュー場にて、恒例の「大納涼バーベキュー大会」が開催されました。大田支部会員のご家族や社員さんとの交流をテーマに、サーロインステーキにビールを飲みながら懇親を深めました。昨年同様かき氷りにすいか割りに加え、水鉄砲や水ヨーヨーなど、子供達と一緒に楽しんでもらえる企画が盛沢山!! 他にもご家族や社員さん達も楽しめるビンゴゲームに、もちろん食べ放題、飲み放題!! 会員同士の交流やご家族や社員さんの交流がますます深まった一日だったことでしょう。

■今回ご提供、ご協力いただきましたみなさま

ご提供

(株)シュウエイ	秋元様	さつま揚げ
(株)たびプラザ	伊藤様	とうもろこし
(株)京浜工業所	内田様	すいか
(株)中央歯科補綴研究所	木村様	ビンゴゲーム機 他
青木(株)	青木様	カップ味噌汁 他
高輪ディーゼル(株)	杉崎様	ゴルフボール 他
(株)ジーピーテック	庄司様	アイス
(株)エフ・クライミング	比留間様	ホタテ 他
(株)タスクフーズ	弥田様	食材等
三笠総合保険	佐々木様	ウェットティッシュ
(株)高華	松浦様	ドレッシング
(有)精美堂	野口様	虫除けスプレー
(株)ライフプラザパートナーズ	荒井様	スコッチ 他
(株)レガーロ	高倉様	すいか
(株)善設計	鈴木様	すいか

ご協力

(株)KBSホールディングス	高濱様	食材全般
グット商事(株)	山崎様	BBQセット、おにぎり 他
(株)旭屋	瀬戸様	ビール・ドリンク 他
(有)フードプランニング	中井様	まぐろ汁
(株)リサイクル・ネットワーク	大久保様	ダンボール、廃棄物処理
(株)キタヤマ	北山様	ブルーシート 他
(株)湯建工務店	湯本様	コンパネ 他

9月7日、(株)井上製作所代表取締役 役井上忠道様のお誘いで「東鉄まつり」のお手伝いをさせていただきました。東鉄まつりとは、東京鉄鋼協同組合の主催する納涼イベントで今回で30回目を迎える歴史あるイベントです。大抽選会、カラオケ大会などとても盛り上がるイベントや、くすのき連による阿波踊り、ダンスなどの披露もありました。

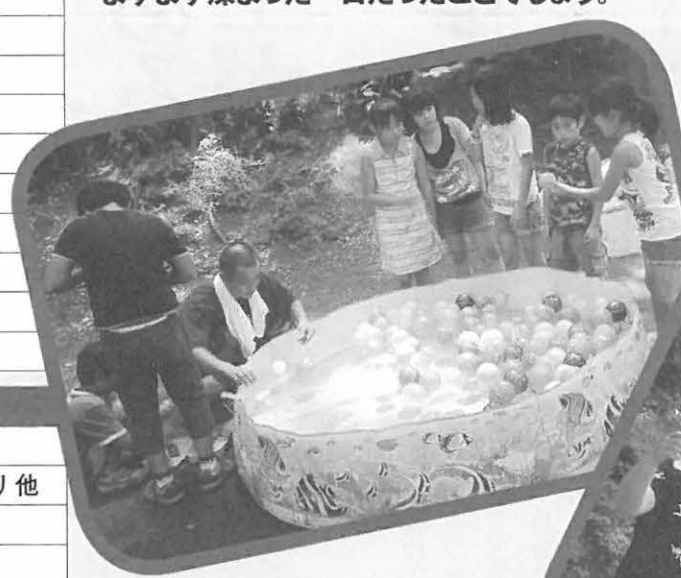
中小企業家同友会大田支部として、今回は東京大田汐焼きそばの販売協力をさせていただきました。当日は天候にも恵まれたたくさんの方にお越しいただきました。焼き手にフードプランニングなかいの中井様に協力いただき、プロの味を提供することが出来ました。

東京大田汐焼きそばとは、大田まち活ネット(同友会も賛同している)が地域の活性化を願って作ったご当地焼きそばです。大田区にちなんだ? 具材をたつぷりと盛り込み特製麺と特製の塩だれで味付けした魚介メインの塩焼きそばです。今では提供店舗も区内40店舗を超え各種メディアに取り上げられるなど徐々に認知度が高まっております。期間限定ですが羽田空港でも販売されております。

詳しくは東京大田汐焼きそばHP
<http://www.ota-machikatsu.net/>

東鉄まつりに
参加しました!

報告者 ● (株)高華 専務取締役
松浦高士氏



部会活動報告

地域ごとのコミュニケーションを深める「ブロック会」と
様々な学びを得る「部会・委員会」から、活動報告が届きました。

ブロック会

大森

報告者●ブロック長 皆川祐一

9月大森ブロック会は、ベースシステム(株)の平間さんが多くの方にお声掛けを頂き、最近来られて無い先輩方々も含め、総勢25名のご参加を頂きました。久しぶりにお顔を合わす方々の弾んだ会話も多く見受けられ、とても賑やかなブロック会になりました。11月は(有)システムアシスト 田井中さんを講師に招き、『フェイスブックの利用法』と題しミニ勉強会を開きます。今後も色々なテーマをお設け皆さんの期待に沿える会にしたいと思っております。

リバーサイド

報告者●ブロック長 佐々木正勝

チリリリー♪ 19時ただいまよりリバーサイドブロック会を開催致します! 厳かに一人1分の近況報告、その後2分の質疑応答時間厳守。その後、同友会大田支部及びブロックとしての事務連絡。ここまで概ね30分その間アルコール厳禁!?その後それらを踏まえ、懇親、熱き経営談義…てな感じで今年ブロック会スタートしまして早11月までの月例終了。未だ未だ上記の様な形に完璧になってはおりません。がしかし、ブロックを盛り上げ、また、何か経営の糧の一助となれるよう試行錯誤を繰り返し、基礎の積み直しをしております。会員各位是非一緒に!

ベイエリア

報告者●ブロック長 青木義昭

当ブロック担当の1月の新年賀詞交換例会を控え、11月7日、ブロック会を大森「凜」にて開きました。出席者は杉崎さん、安藤さん、庄司さん、佃さん、本部荻原さん私。賀詞交換会に相応しい案内状の作成、例

会の進行、懇親会をどのようにするかを話し合いました。十勝産の小麦と豚を使った餃子で、卸売業からメーカーにチャレンジした講師の北海道十勝、(株)ホクコー岩橋氏の例会は、同友会らしい良い例会になります。奮ってご参加下さい。

部会・委員会

温故知新の会

報告者●(株)井上製作所 井上健太郎

11/17例会の打ち合わせを行いました。以下が議事録

- 実行委員長を山口さんに全会一致で任命
- 近隣3法人会・東商等への案内を有倉副支部長に依頼
- 被災地へのメッセージを国旗に書き、入口に掲示する予定
- 募金箱の設置詳細未定)
- タイムテーブル
- 18:30 来場御礼(井上)、黙祷(山口さん)、開会宣言(鈴木支部長)、講師紹介(山口さん)
- 18:35 DVD上映(約10分)
- 18:45 坂井さん講演(約40分)
- 19:25 質疑応答(約5分)
- 19:30 休憩 10分
- 19:40 第二部スタート…乾杯:人選中(猿渡さん、久米さんなど)、被災地産物オークション:リーダー(大久保さん)、担当比留間さん、大谷さん)
- 20:50 中締め:人選中(湯本さん・井上忠など)
- 21:00 退場
- 21:30 完全撤収
- 21:15 2次会(25名程度)来福市場予定(未発注)
- 会費について
- 参加者 50~70名と仮定し@¥8000(以下内訳)

食事代@¥2500 グッドランチさんケーキリング形式

飲料代@¥1000 旭屋さん

乾杯用日本酒代@¥500 山口さん買付け依頼

被災地支援費@¥4000(¥3500をwebプレゼント、¥500をオークション物資仕入れ費用)

●次回打ち合わせ日時:12月1日(木)19:00
大森のひもの屋にて

万障お繰り合わせの上ご参加頂きます様お願い申し上げます。

広報委員会

報告者●(株)高華 松浦高士

広報委員長に就任いたしました半年が過ぎました。自分の力不足が影響し、同友会会員の皆様、広報委員の皆様に大変ご迷惑をお掛けいたしました。全力で取り組んでいきますのでこれからもご指導、ご鞭撻よろしくお願いいたします。

最近ふと思うことがあります。自分は同友会にお邪魔させていただくようになってから3年が経過いたしました。最初は右も左も何もわからないまま、仲間も広がらず「自分の居場所」が見つけれずにいました。積極的にいけばいいのかもしれませんがそれが出来ず、悩む日々が続いておりました。そんな時、大森ブロック会に誘われました。近況報告や雑談などを交え、そこで知り合った皆様に非常にいろいろ教えていただきました。ふと気付くと会員の皆様との距離が非常に近づいた感じがしました。腹を割って話の出来る仲間作り、ブロック会の一つの大きな役割ではないのかと思っております。普段お越しになれない会員様、これから活動しようと思っている会員様、是非一度ブロック会に足を運んでみてはいかがでしょうか。「自分の居場所」「信頼のおける仲間」が発見出来るかもしれません。という訳で、今後ブロック会の活動報告、告知は毎号掲載させていただこうと思っております。よろしくお願いいたします。

12月例会

「大田支部 大望年会」開催日程のお知らせ

本年度最後の12月例会の内容を検討するに当たり、東日本大震災による大惨事を念頭に置かざるを得ません。3月11日の発生以来、被災地は現在もお塗炭の苦しみの中にあります。そこで本年は被災地の復興を願い、希望に満ちあふれる新しい年を迎えられる事を祈念した大望年会を企画したいと思います。『皆さまの想いが被災地に届く』そんな例会づくりを企画中です!

日程 12月21日(水)

場所 大田区産業プラザPIO
コンベンションホール

担当部会 温故知新の会

〈第7回〉大田支部幹事会議事録 2011.11.9

【出席者】(敬称略)鈴木、皆川、荒井、有倉、河津、佃、野口、青木、井上、木村、庄司、田中、渕(司会:皆川)

【入退会報告】2010年10月末
入会0名 退会0名 現在210名

【報告事項】

1. 10月例会

10/21 東京経営研究集会 全体参加456名 担当第5分科会44名 支部のチケット販売30(買取40) 実際参加24。買取と実際参加に開きがあり問題、こうしたやり方は支部にマイナスイメージ。内容は全体会も担当分科会も学ぶところが多かった。

2. ブロック会の報告

10/25大森、10/13リバーサイド、11/7ベイエリア、11/8リバーサイド

3. 委員会報告

〈広報委員会〉11月に発行、年3回 ホームページについての議論必要、効果的広報、東京同友会のホームページの利用は可能か?

〈産学交流委員会(立正大学)〉立正大学経営総合得論(担当:高倉副支部長)

11/25プレ例会 18:00~立正大

〈産学交流委員会(都立高専)〉

①10/30 テクノシティ城南コミュニティカレッジ(100名近い参加)。産技祭(文化祭)特別企画/原発事故とものづくりの担い手のあり方を問う!

②〈高専経営塾〉11/25、12/16、1/20 各10:25~ 産業技術高専西棟6F-PBL 多目的教室

11/25はキーンサデザイン(株)の橋純一社長の講演⇒経営者の方グループ討論に参加を!

③12月幹事会ぐらゐに中国に研修に行った学生の報告を15分ぐらゐ

〈経営指針部会〉11/15 「良い経営入門講座」東京同友会に参加、11/24 大田経営指針の会 報告者:木村晃一氏「経営者として大切なことはみんな経営指針が教えてくれた」

〈温故知新の会〉別紙にて報告 12月忘年会担当

〈21研〉11/17 「会社が明るく元気になる職場創造経営塾」講師:戸谷益三氏。280回研究会1/12「ヨーロッパ経済」の問題田中素香氏

〈同好会〉親睦部会 マスター会10/19ゴルフ

〈けいしょう会〉10/26

【協議事項】

1. 例会について

①11月例会11/16 リバーサイドブロック 講師:木村正氏 グループ討論 テーマ「社員が育つ会社作り」司会進行:鳥潟さん 講師紹介:木村晃一さん

②12月例会12/21 温故知新:野口 Ploコンベンション「東日本復興支援」をテーマに行う

③1月例会 1/24コンベンション お土産に冷凍餃子つけてはどうか?

2. 次年度の体制

11月中に歴代支部長会で話し合いを持つ。

3. 2月の支部一泊について

2/25~26 担当:河津 熱海で行う。

〈議事の提案〉

①1年の総括と次年度の方針——新支部長の体制での運営 ②会員にとっての同友会の今後の立ち位置 ③震災について大田支部としての今後の取り組みについて ④一泊幹事会に多く参加していただける工夫 ⑤ホームページと「おおたの同友」について ⑥大田支部と本部とのかかわり—経営指針セミナー ⑦次年度総会

4. 会員増強 9月の幹事会での議論を具体化できていません。とりあえず高専のセミナーに参加した人、法人登記した企業にあたってはどうか?

5. その他

●中同協の中小企業問題全国研究集会(福島)2012/3/8-9で橋高さんをお願いし、ご本人の了承を得ました。橋高さんをよくご存じの大田支部の関係者に座長をお願いしたい。

●理事会報告10/11

●次回幹事会12/14 18:30~ Plo (司会:佃さん)

●東日本大震災への支援…事務局から岩手の事務局支援に荻原氏が11/24~12/7盛岡へ行きます。支部としては、被災地の同友会(支部)と交流して、情報を得て支援してはどうか? 東京の本部の動きが遅い。現状では支部から始めたほうがいい。政治的な問題も絡めてすすめたほうがいい。予算問題もある。ボランティアではなく目的をもった交流を、など意見が出ました。

目次

- 1 面 10月例会報告 南部協担当「第19回 東京経営研究集会 第5分科会」
- 2 面 9月例会報告「中小企業でも出来るブランド戦略!」
- 3 面 特別例会報告「岩手・宮城同友会との交流」
- 4 面 8月例会報告「BBQ」、東鉄祭り報告
- 5 面 ブロック会、部会、委員会活動報告
- 6 面 幹事会議事録、新入会員紹介

今号の担当編集委員

松浦高士●おいしいドレッシングの高華
河津文三●イエ〜!! ホワイトホームズ
井上健太郎●アルミのことなら井上製作所
皆川祐一●油圧機械部品ならミナガワ
柳沢明子●「読まれる」モノ作りのバース
久保井隼●本物だけを。久保井海苔店
虻川良太郎●クレーン作業なら丸良興業

東京中小企業家同友会大田支部
Vol.6●No.86●平成23年11月30日



今年8~10月までに新たに大田支部に入会された会員の方々です。先輩会員のみなさん、例会やブロック会へ、ぜひお誘いください!



新入会員の紹介
加藤 敏也
45431 2011.9.14 (入会)

業種 飲食店の経営、コンサルティング、加工食品販売
役職 代表取締役COO
会社 〒146-0094 東京都大田区東矢口1-17-12
TEL: 03-3738-8671
FAX: 03-3738-8671
推薦者 石井誠二



新入会員の紹介
白川 欽彦
45439 2011.9.26 (入会)

業種 製造業の生産、研究、経営で培った技術、知見で日本を支える中小企業に物造り、経営を支援
役職 運営委員
会社 〒225-0001 神奈川県横浜市青葉区美しが丘西2-26-4
TEL: 045-904-1015
FAX: 045-904-1015
e-mail: yshira2000@hotmail.com
推薦者 天野 隆



新入会員の紹介
神谷 悟
45440 2011.9.26 (入会)

業種 自動販売機の総合プロデュース(清涼飲料水及び食品自販機の設置提案)
役職 代表取締役
会社 〒146-0095 東京都大田区多摩川11-19-1
TEL: 03-5732-3455
FAX: 03-5732-3515
e-mail: s-kamiya@hope-c.jp
http://www.hope-c.jp
推薦者 事務局



新入会員の紹介
三俣 征夫
45488 2011.11.14 (入会)

業種 シルク印刷全般、シール印刷、その他金属製品
役職 代表取締役
会社 〒144-0042 東京都大田区羽田旭町3-11
TEL: 03-3745-3331
FAX: 03-3742-0606
推薦者 神奈川同友会